

6	2017	12	11~12	事業所内で従業員口へ向かう際、搬送用カートを押して搬送していた作業員が被災者に気づかず搬送した為、接触し転倒した。	62	2	50101	100~ 299
7	2017	12	10~11	職員が出入りする通路に3台の車イスが畳んで置いてあり、車イスを跨いで通ってしまい、右足を車イスのタイヤに引っ掛けて、左ひざで着地をしてしまった。	53	2	130201	100~ 299
8	2017	12	16~17	サービス付き高齢者向け住宅で入居者の介護を行う際、入居者の居室入室時、フットレスト（足置き）が上がった状態の車椅子の脇を通る際にフットレスト（プラスチック）の端部に右下腿部（脛）が軽く当たったため、ズボンをめくりあげ確認したところ、すねの部分が15cmほど剥離し、皮がずれた状態で出血していた。	51	3	130201	30~ 49
9	2017	12	18~19	納品日にカゴ車を店内に入れる際、スイングドアと店内の段差に車輪が引っ掛かり転倒して下敷きになり、右足首が痛く、病院へ搬送された。カゴ車には砂糖20kgが5体は載っていたため100kg以上はあった。	20	2	80209	100~ 299
10	2017	11	19~ 20	店内にストックから商品を持ち込み移動中、下に置いていた台車に気が付かず躓いて商品共に転んでしまった。	26	2	80209	1~9
11	2017	11	11~ 12	小包区分機4番シュートの付近で、運ばれてきたパレットの上段に積んであった荷物（花）を降ろそうとしていた。パレット下段に足を乗せて荷物を掴み、乗せていた足を降ろそうとしたところ、足が絡まったようにふらつき倒れた。倒れた際、建物の柱保護のため床にある木材に腰を打ちつけ負傷した。	46	3	110101	100~ 299
12	2017	11	12~ 13	店舗搬入口で、空箱をカゴ車に積もうとして片付けてあるカゴ車を引き出そうとしたら、足の上にカゴ車が倒れて来た。	65	6	80209	50~ 99
				倉庫内で商品を積載したカートラックの検品作業を行っていた際、カートラック上段に乗っている商品の数を確認する為				

13	2017	11	1~2	カートラック下段の中心部分に右足を掛けたところ、カートラックが自身に倒れ込みカートラックと積載商品の下敷きになったが、右足の痛みはあったものの特に異常が無かったのでそのまま就業したが、帰宅後足の痛みが引かない為病院へ行ったところ、骨折と診断された。	65	5	50101	10~ 29
14	2017	11	9~ 10	卵を載せたラック（総重量400kg弱、高さ180cm位、長方形はこ型、四隅の足元にコロがあり手で引くタイプ）を整理する工作中。安全靴を履いてラック置き場内で工作中。ラックアウト入り口に1台ラックがセッティングされており、そのラックの側を通り抜けようとして右足をラックの隅のコロに当てた拍子に左足が滑って広がり、左側の腰から床に倒れて打撲した。	63	2	60101	10~ 29
15	2017	11	8~9	事業場ホテル2階通路にて朝食片付けの際、食器類が入ったワゴン台車を押して移動中、少し下ったところで勢いがつき、前に回って止めようとした際、台車のタイヤで自身の足先を轆いたものである。その日は1日業務に従事したものの、一向に腫れが引かない為、次の日の朝病院に向かい治療を受ける。	58	7	140101	30~ 49
16	2017	11	11~ 12	1つ目の現場を終え、2つ目の現場に自転車で向かっている途中、災害現場である坂になっている歩道を下っていた際、自転車の前カゴに入れていた制服などが入った袋が右側のポールに接触し、その勢いでバランスを崩し左側のガードレールに衝突し、自転車を巻き込む状態で仰向けに転倒し全身を地面に強打し負傷したものである。	69	17	170201	100~ 299
17	2017	11	18~ 19	訪問先から自転車で帰社し、事業所内駐輪場に停めようとして左足をついて降りた時、ハンドルがぐらついて慌てて右足を着地した際に、右足腓骨にヒビが入り、受傷した。	44	3	130201	30~ 49
				勤務終了後、店舗の出口に向かって歩行中、後ろからお客様				

18	2017	11	17~ 18	が押していた買い物カートが勢いよく足にぶつかり、左アキレス腱を痛めた。	51	6	80209	100~ 299
19	2017	10	16~ 17	店内の作業場で、清掃の準備中に通路を移動中の食肉を積んだ台車を押していた人と、お互い気が付かず、台車が体の右側にぶつかり転倒し、負傷した。	64	6	80209	10~ 29
20	2017	10	7~8	トラックをホームに接車し、荷物を台車からパレットに積み替えていた際に台車が動き出し、台車とパレットとの間に足を挟まれ負傷したものである。	59	7	40301	50~ 99
21	2017	10	6~7	配送先の店舗にて、トラックの荷台からカゴ車を降ろす際、カゴ車のストッパーに靴ひもが引っ掛かり、靴が脱げた足をカゴ車で轢いて負傷した。	46	7	50101	100~ 299
22	2017	10	1~2	構内で仕分け作業中、荷物が載ったカゴテナー台車を前後2人で移動させようとしたところ、前の車輪がストッパーで動かず引っかかり、台車が前方に転倒してきた。かわそうとしたが台車の上部分が左足に接触し、負傷したもの。	28	4	170101	300~ 499
23	2017	10	18~ 19	工場出荷場において、パンの仕分作業中にデジタル表示機レールに出っぱりがあり（修復済）台車と接触し押していた作業員の左足が台車とぶつかり負傷したものである。	44	3	40302	100~ 299
24	2017	10	8~9	指定された病院にて、ご遺体をのせたストレッチャーを低い位置（20cm位）から腰の高さ（1m位）に上げようとしたところ、背中から腰にかけて激しい痛みを感じた。	33	19	170209	100~ 299
25	2017	10	4~5	ベース内で、トラックを番線につけて、カゴ台車の積み込み作業中、車輪の調子が悪いカゴ台車であったため、支える手で軌道修正しながらトラック荷台に向かって押していたところ、カゴ台車がスムーズに進まずに、カゴ台車とトラック荷台の壁との間に左手中指を挟んで受傷した。	50	7	40301	10~ 29
			13~					100~

26	2017	10	14	機内食を積んだカートを押して運搬していた際に転倒した。	26	2	10109	299
27	2017	10	7~8	水産プロセスセンターの氷温庫内で出庫作業のため、商品を入れているプラスチックコンテナを持ち歩いていたところ、床に積まれていたプラスチックコンテナに気付かず、つまずいてコンクリートの床に転倒し、頭部を打った。	57	2	80209	50~ 99
28	2017	9	9~ 10	日勤業務で安全係を担当中、デイルームにて患者様の安全を見守りながら車椅子を所定の位置に片付けた際、白衣のズボンのすそが車椅子車輪支持棒に引っかかり、バランスを崩し左側に転倒する、自力での起立不可、左大腿部から左殿部にかけての疼痛あり救急外来受診にて、左大腿骨頸部骨折の診断を受ける。	57	2	130101	100~ 299
29	2017	9	9~ 10	営業所メンテ棟洗浄室横において、テナー（カゴ台車 108×80×170cm）の棚板を取り外そうとして力を入れて引っ張った際に、体重がかかりすぎ後方に転倒し、左肘と腰をコンクリートの床に強打し負傷したものである。	64	2	80409	10~ 29
30	2017	9	9~ 10	工場作業場内で作業中に歩いていた時に、左足が台車に躓き、バランスを崩して転倒し、右足太ももつけ根を打ち付けた。	58	2	10101	30~ 49
31	2017	9	11~ 12	訪問先マンションの駐輪場に自転車にて進入しようとしていた、前の道に駐車車両があったこともあり、やや狭いところ（やや道幅に下がった傾斜あり、雨上がりで濡れていた。）を斜めに入ったが、自転車が右側に滑ってしまい、左側に転倒した。	67	2	130102	10~ 29
32	2017	9	11~ 12	当社工場内にて、タンクの進行を避けようとしたところ、足下にあったタル用台車にけつまずき、バランスを崩し転倒、右膝の打撲と右足首をひねるが、当日は大丈夫だと思い帰宅したが、翌日痛みが引かず病院で治療を受ける。	33	2	10102	50~ 99

33	2017	9	12～ 13	厚揚げを包装中、左足が台車に接触して転倒し、頭部を机にぶつけ、また肋骨に商品を入れたカゴがぶつかった。	68	2	10109	30～ 49
34	2017	9	12～ 13	業務終了後、帰宅時、施設内の駐輪場にて自転車を出そうとしたとき、隣の自転車のスタンドに左足を引っかけてしまい裂傷した。	20	8	130201	100～ 299
35	2017	9	9～ 10	作業場で、月曜以降の配達荷物を、カゴに入れてホーム下に格納する為、カゴ車をホーム際まで移動させたところ、止まらずにホーム下に転倒した。	41	1	50101	30～ 49
36	2017	9	14～ 15	製品の集塵作業を終えて別の持ち場に行こうと振り返りかけたところ、体がよろけて後ろにあった圧粉体台車の淵に左前腕が接触、裂傷し流血した。	43	3	11209	300～ 499
37	2017	9	18～ 19	カゴ回収をしている際、誤って回収カートに足を乗せてしまい、そのまま転倒して足首付近を挫いてしまった。その時、カートが走ってしまった為、踏ん張りがきかず事故になった。	52	2	80209	100～ 299
38	2017	8	7～8	店の搬入口から、入荷した商品が載った青果カゴ車を青果売場まで引いて運搬する際、カゴ車をうまく操作できずに通路側に接触した。このとき、カゴ車の両縁を持っていたため、左手を壁とカゴ車の間に挟んでしまい、左手甲を負傷（左手背挫創）した。	63	3	80209	100～ 299
39	2017	8	15～ 16	敷地内製品倉庫の左側シャッターの前で、製品をトラックに積み込む作業をしていた。後ずさりしたとき、後方にあったハンドリフトの金属部分に足をとられ、後ろ向きに倒れて地面に左手をついて手首を負傷した。	52	2	11402	50～ 99
40	2017	8	7～8	構内でクール仕分け準備のため、クールBOXを仕分け場所へ移動する際、クールBOXの両サイドの取っ手を持ち引っ張って移動中に、キャスターが左足に乗ったため、左足小指を負傷した。	68	7	40301	50～ 99

41	2017	8	13~ 14	製菓棟にて、荷卸し作業を行っていた。トラック荷台とバス（高低差は約10cm）の間をコンパネで橋渡しをし、さらにコンパネとバスの上に鉄板を置き、トラック荷台から積荷（製菓専用ラックにまとめた飲料類）を押し降ろそうとした。その際、製菓専用ラックの前輪が鉄板に引っ掛かり、前方に大きく傾き倒れ、その衝撃で製菓専用ラックを掴んでいた右手第二指を怪我した。	45	5	40301	10~ 29
42	2017	8	9~ 10	本社構内にて、空カゴ車を2名で運搬中、1名が横転しそうになったので、左手を伸ばして支えようとし、左肩を負傷した。	70	19	40301	100~ 299
43	2017	8	5~6	売場で朝の荷卸しの際、カゴ車のストッパーを上げようとしたところ、ストッパーが固かったため勢いがついて、左目に当たり打撲した。	53	6	80201	500~ 999
44	2017	8	13~ 14	執務室入口前の廊下で立っていた際、搬送者の視線より高く積まれた段ボール箱を載せた台車が、背後より追突してきて転倒した。	46	6	90103	500~ 999
45	2017	8	9~ 10	店舗にて、保冷剤運搬用の空のカゴ車を牽引中、車輪のバランスが崩れ、手前（体の方）にカゴ車が倒れてきた。その際、右足の指の上にカゴ車の一部が乗り、右足親指を骨折した。	40	5	80209	30~ 49
46	2017	8	8~9	構内作業中に専用ボックスを移動する際にトラックの観音開きをしているドアとボックスの間に左手首を挟まれる。	66	7	40301	50~ 99
47	2017	7	13~14	庫前の廊下で材料を運搬するため台車を手で押して移動している時右足先が床に引っ掛かり、前方に転倒して右足親指を骨折した。	58	2	10109	100~ 299
48	2017	7	9~10	台車にて配達に向かう際、下り坂を下ろうとした所、台車に積んでいた荷物がバランスを崩し、荷物の落下を防ごうとし	26	3	40301	50~

				た所、手が滑り離れてしまい、追いかけた所、車両に接触、その台車が自身の膝下部に接触した事故である。				99
49	2017	7	19~20	水産作業室にて4段カートを洗浄後、水切りするために床に倒していた。冷蔵庫に収納するために立てたが、車輪全てが床に着く前に手を離れた事によりカートが倒れ右足の小指辺りに当たり第5末節骨を骨折した。	45	4	150101	100~ 299
50	2017	7	14~15	手動のハンドリフトでプラスチック製のパレット（高さ15cm、幅・奥行100cm）にダンボールケース2ケース（約100kg）を移動作業中、ハンドリフトを所定の位置に置く際に、パレットの前方で所定の場所に誘導していたところ、パレットを下に降ろした際に過ぎてパレットが右足にのってしまい、負傷したもの。	51	7	10209	10~ 29
51	2017	7	19~20	部品が載った台車を片付けようと、台車を引いて動かしていた時、台車から部品が入った箱が、はみ出しているのに気付いたが、台車を止めずに引いたまま、右手で箱を押し込もうとしたが、押し込めずに、そのまま後方にあった柱と台車に右手首を挟んだ。（被災者による後日説明による。）	22	7	170101	50~ 99
52	2017	7	15~16	2階作業場でカゴ車に積んであったコンテナに入ったカットかぼちゃをピロー包装機で包装するため、カゴ車のフックを外そうとした際、フックが変形していて外すのが困難だったため、下からバーを叩き外したところ、バーが外れて左手を挟み負傷した。	22	7	11709	100~ 299
53	2017	7	14~15	いつも通り入社前トラックの窓掃除をした際、鳥のフンがあり清掃中バランスを崩してふみ台から落下し、膝をつく着地になってしまった。横着をして、踏み台の位置を降りて、置き変えなかった事で、不安定な体勢になり転落した。	21	6	80209	100~ 299
54	2017	7	16~17	アルミ製品が入った長さ1m×幅15cm、重さ15kgのダンボールを運ぶ途中、アルミ製品が左に傾きバランスを崩し	45	19	50101	100~

				て、無理に立て直そうとした際、左手親指を負傷したもの。				299
55	2017	7	14~15	20kgのアルミ材料数本を積み下ろし作業中、材料置場でラックに積んであるアルミ材料を台車に乗せ換える作業をしているとき、台車の片側に材料を積載したために、台車がバランスを失い横転し支えようとした。左腕が引っ張られ、左肩を脱臼した。	43	19	11305	50~ 99
56	2017	6	11~ 12	孵卵場工場内で、卵を積んだラック（約120kg前後）を倉庫から引っ張り出して移動させる時、ラックの滑車（鉄）が左足に乗りかかった。その時に本人が慌ててしまい、ラックを再び自分の方向へ戻そうとしたため、再び足を直撃して2回轢かれてしまった。この作業時は安全靴を履かなければならないのだが、履いておらず、普通の長靴で作業を行っていた。	39	7	70101	100~ 299
57	2017	6	17~ 18	ペットボトル飲料が満載の6輪カートを移動しようとした際、後方が気になり振り返った。その際、カートの勢いがよくて止めきれず、足を前輪で挟んだ事故である。	28	6	50101	50~ 99
58	2017	6	11~ 12	本院事務所へ書類の提出後、介護事務所へ自転車にて戻る途中、用水路脇のブロックに自転車の後輪が引っ掛かり、バランスを崩して用水路に転倒し、顔面を強打して負傷するに至った。	61	2	130101	300~ 499
59	2017	6	0~1	構内作業場にて、ゴミ置場から戻る途中のスロープで、別のスタッフが押していた台車が後ろからぶつかり、左足のかかと付近を負傷した。	47	6	170101	50~ 99
60	2017	6	23~ 24	トラックの荷台で荷物を積み終え、ジョロダーを転がらないようにひっくり返した時、レールの溝の角にジョロダーが当たり、跳ねかえったジョロダーが右足首の内側に当たった。初めは打撲だろうと自己判断し、積み荷を降ろして帰社・帰	50	6	40301	10~ 29

				宅したが、痛みが激しくなり腫れも酷くなったので病院へ行くと、骨折していると診断された。				
61	2017	6	3~4	就業場所にて、機械で仕分けられた荷物をかご台車へ仕分ける作業をしている時に、荷物をかご台車下段の奥に荷物を置こうとする途中で、かご台車中段の棚に頭をぶつけてしまい、ヘルメットをしていたが首を挫傷した。	55	3	170101	30~ 49
62	2017	6	6~7	店舗1階の南館口より10m付近のバックヤード通路で、荷受作業で畜産のパレティナ（100kg以上）を運搬中、引き込みの仕方を正面からではなく、左側面から押すように移動したところ、目測を誤り右足第4指にパレティナのキャスターをのせてしまい受傷した。	39	7	80209	10~ 29
63	2017	6	14~ 15	病棟廊下のエレベーター前で、患者様をベッド移送している時に、エレベーター前で一旦止まり、エレベーターに乗ろうとベッドを動かした際に勢いがつき過ぎて、ベッドのキャスターに左足の指が轆かれてしまった。	48	7	130101	300~ 499
64	2017	6	19~ 20	機内用品倉庫内にて、機内誌を載せたカートを運搬用トラックに積み込むため、当該トラックのリフターにカートを載せた際、カートがバランスを崩して転倒した。その際、転倒したカートに足を挟まれ、右足かかとを骨折した。	30	7	40409	1000 ~ 9999
65	2017	6	14~ 15	厨房内ガス台の側で、乾燥機から取り出したお盆をのせた台車を温冷配膳車まで運んでいる際、台車の下の隙間に左足首が挟まって、捻挫と打撲をした。	24	7	80209	30~ 49
66	2017	6	6~7	バックルームで荷受け中、かご車を所定の位置に片付けようと移動したところ、右足をカゴ車のキャスターに挟み、小指にひびが入った。	61	7	80209	100~ 299
67	2017	5	18~ 19	当該事業所において、夕食の配膳時に病棟へ温冷配膳車を引いて持って行き、左折した際にちゃんと曲がれず、壁と温冷配膳車との間に右腕を挟んでしまった。	48	7	80209	10~ 29

68	2017	5	6~7	正面入口から店内にカゴ車に入った荷物を搬入しようとして、踏ん張った時に右足ふくらはぎに痛みが生じ、肉離れと診断された。	49	19	40301	1~9
69	2017	5	16~17	2階出荷場にて出荷商品のピッキング作業中に、棚に次の商品を取りに行こうと商品を載せた平台車を押して移動中、躓いて転倒した。その際に右手を床に着いたため、右手手首を骨折した。	68	2	50101	50~99
70	2017	5	14~15	デイルームにて、トイレ介助をしようと車イスを押してトイレに入ろうとしたところ、先に入室しているのが分からなかったためドアを開けたところ使用中だったので、ゆっくりバックをしようとしたが、自走式だったので車イスがバックし、一瞬かわそうとしたが間に合わず、左後輪が左の足甲に乗ってしまった。	57	7	130201	100~299
71	2017	5	18~19	勤務施設内1階の食堂にて入居者が食後服薬する薬の確認作業中、介護職員が入居者が乗る車椅子を押して通りかかった際に車イスが左踝に接触し、痛みが走った。	53	6	130201	50~99
72	2017	5	11~12	顧客訪問後、事業所へ向かう際、雨で濡れた歩道を自転車で走行中に転倒し、左足を骨折した。	47	2	90101	30~49
73	2017	5	18~19	自転車で書類の配送中、配達をして、次の届け先のビルに向かう時に、歩行者を避けるためにガードレール側へハンドルを向けた際に、ガードレースの支柱に左手薬指が接触した。	34	17	40309	100~299
74	2017	5	13~14	お昼休み工場内で仕事の準備をしている時、荷物を運ぶ台車に躓き、左脚膝と左手親指を負傷した。	64	3	10104	30~49
75	2017	5	20~21	物流センター内にて、積み降ろし中、カゴ台車を引っ張り出す際に、荷台とホームの間でカゴ台車が傾き、手で支えきれずに右太ももへ直撃した。	52	6	40301	30~49
				集荷先において、荷物が載ったパレットをパレットローラー				

76	2017	5	6~7	にて、トラック荷台に引き込み荷物を積み込みしていたところ、左ふくらはぎに違和感を覚えた。そのまま作業を継続していたが、痛みを感じたため作業を中止した。	52	19	40301	10~ 29
77	2017	5	11~ 12	工事のためしゃがんで作業し、後方の鉄製の一輪車（碎石満載）に気付かず勢いよく立ち上がった時に一輪車の角に腰部を強打した。	40	3	30199	1~9
78	2017	4	20~ 21	店にて納品の時にスロープを通るとき、カゴ台車を押し上げた際に段差に引っかかり、バランスを崩して転倒し、台車が自身の上に乗った。	69	2	40301	30~ 49
79	2017	4	14~ 15	中間膜保管庫内でパレットを引いて移動しようとした際に、パレットの端に中間膜が片寄っていた為バランスが悪く、作業者に向かって中間膜が倒れ、右足首にあたり打撲した。	34	4	10902	50~ 99
80	2017	4	16~ 17	バックルームで荷物を片付けようとした際、傍にあったミニキャリーに気づかずぶつかり転倒し、右肘を骨折した。	63	2	80209	50~ 99
81	2017	4	4~5	病院での夜間勤務中、車椅子利用者トイレからナースコールがあったのでトイレまで駆けつけドアを開け、中に入ろうとしたところ突然患者様が車椅子をバックさせてきたため、車椅子に体がぶつかり、バランスを崩し転倒し、右手首に疼痛と腫脹が生じた。	59	6	130101	100~ 299
82	2017	4	11~ 12	店の弁当の作業場でシャリの水かえ中、内蓋のふた2枚を洗って取り付けようとふたを持ったまま動いたら足元のミニキャリーに右足があたり、前のめりに転倒して左肩、左太もも、膝、右手を強打する。	54	2	80201	300~ 499
83	2017	4	10~ 11	被災者は包装機で包装作業を行っていた際、同僚がフィルム交換中、フィルム1本が載せてある台車が動き出したのが見えたため、台車を止めようとして台車手すりに手をかけたところ、反動でフィルムが手前に倒れて被災者の足に落下し、左第5趾中節骨骨折を負った。	65	4	10101	300~ 499

84	2017	4	11~ 12	物流倉庫にてカゴ台車を片付け中、カゴ台車を後向きになって引いていたとき、荷物が置いてあることに気づかず、荷物にぶつかり台車と荷物の間に挟まれた。	74	7	40301	30~ 49
85	2017	3	8~9	厨房内で温冷配膳車の位置を移動させようと操作中、操作を誤り強くレバーを握った為、その反動で自身のレバーを持っていた右手が左腹部を強打し、左第7第8肋骨を骨折した。	53	3	130201	50~ 99
86	2017	3	10~11	作業場で制御盤を出荷するため、2名で盤をハンドリフターで移動中、盤が倒れない様に支えていた際、曲がろうとした時に盤が倒れ逃げ切れず、左足上に落ちた。その際、安全靴を着用していたが、打撲骨折した。	20	4	11409	100~ 299
87	2017	3	17~18	現場作業場で作業終了後の後片付けをしている時、後方から声を掛けられて振り返った際に、足元にある台車に接触し転倒し、右手で受け身を取ったとき右肘を強打し骨折した。	50	2	11709	10~ 29
88	2017	3	0~1	供給口に青トレイを補充するため、トレイの載ったパレットを移動させていた際に、パレットと鉄柵との間に右手甲をはさみ打撲した。	45	7	110101	1000 ~ 9999
89	2017	3	12~13	夕食時に使用するトロミ剤を取りに行こうと厨房内を移動していた際、台車と配膳車の間を通り抜けようとしたところ、誤って台車に足を引っ掛けてしまい転倒し、右側に倒れたため右半身を床に強打した。	67	2	10109	1~9
90	2017	3	5~6	バス停付近の現場での搬入中、サンプル缶を積んだカゴ台車がトラックから落ちて下敷きになり、骨盤骨折を負った。	41	4	90209	30~ 49
91	2017	3	14~15	作業終了後、空カゴをトラックに積み込む際にゲートのストッパーの(Spring)が外れてストッパーが格納されず空カゴが倒れてきて、右足の甲を負傷した。	55	5	50101	30~ 49
				倉庫の荷降ろし場にて、被災者はトラック荷台からYK台車を荷降ろしするためにYK台車の向きを荷台下から手で変え				

92	2017	3	16~17	ようとしたところ、YK台車の車輪部が荷台後方の落下防止 枠がない部分から落ちそうになり、あわてて支えようとした が重さに耐えられず、台車が落下し、右足踵部に落ちて被災 した。	61	4	40301	1~9
93	2017	2	18~19	自転車でお客様宅へ向かう途中、前方から来た自転車をよけ ようとした際、転倒しかけたのを踏ん張って受傷した。	34	17	90103	—
94	2017	2	22~23	派遣就業先である工場内作業場にて、部品供給用の台車をた たむ作業を行っていた際、固定している部分を外した時に台 車が倒れ、誤って台車と台車の間に左手を挟み負傷、骨折し た。	19	7	170101	300~ 499
95	2017	2	12~13	荷卸し中、荷台に入れた台車に荷物を積み上げ、その台車を 引き出す際、ホームと荷台に段差があるため台車に勢いがつ き、台車を支えながら下がったところ、後にあった空台車に 左足踵付近を強打したものである。	55	3	40309	50~ 99
96	2017	2	9~10	通勤時店舗敷地内従業員駐輪場に自転車を止めようとい いた時、バランスを崩して転倒し、手でかばったが左顔面を 強打し、左頬骨を骨折した。	66	2	80209	100~ 299
97	2017	2	17~18	工場内で集塵機のフィルターをエアブロー清掃している時、 後方のコンテナの後輪にエアホースが引っ掛かり、人力では 外せないのも重機コンテナを前に押して外そうとした時に、 手で取ろうとして後輪に接触し負傷した。	48	7	150102	10~ 29
98	2017	2	10~11	ベビーカーレンタル正面右側のスタンション前にて、ベビー カー貸出作業の際、次のゲスト対応に移る為、後ろに数歩下 がったところ、後方（本人とスタンションの間）を進行中に ゲストの私物ベビーカーに気付かず、右足で右前輪を踏んで しまい、右足首を捻った。	56	19	140302	10000 ~
99	2017	2	11~12	顧客宅訪問の途中、被災地の交差点を自転車で横断していた ところ、前方より右折してきた自動車に驚いて転倒して受傷	79	2	90103	100~

				したものである。				299
100	2017	1	5~6	納品のため、傾斜した路上に駐車し、車輛庫内で作業中、飲料を積んだカゴ台車の側面に立って動かしていた。重みでカゴ台車が自分の方向（傾斜側）に変わり、背後のカゴ台車と挟まれ、頸椎捻挫を負い、全治10日間と診断された。	43	7	40301	100~ 299

出典：https://anzeninfo.mhlw.go.jp/anzen_pgm/SHISYO_FND.html(職場のあんぜんサイト)

参考：[労働災害の分類の概要](#)

[各起因物における死傷災害100事例（-2017年）](#)に戻る。